

中村延子

区議会レポート

Vol.32

令和4年4月号



発行／立憲民主党・無所属議員団
中野区中野4-8-1
Phone: 03-3228-8876
Fax: 03-3389-8718
編集／中村延子事務所
中野区弥生町4-32-6-303
Phone: 080-6533-9450
email: n@nakamuranobuko.jp

中村延子のプロフィール

1981年9月2日東京都中野区生まれ おとめ座、B型、酉年
趣味：音楽、料理、旅行、読書

- 1994年 東京文化学園小学校卒業
- 1997年 東京文化学園中学校卒業
- 2001年 米国アニーライトスクール
高等部卒業
夏休みを利用して宝仙学園幼稚園で
ボランティア
- 2005年 米国クレアモント・ピッツァー
カレッジ卒業
在学中、上智大学比較文化学部にて
サマースクール受講
- 2004年 北京大学医学部へ短期留学
- 2005年 民間企業に就職
- 2009年 衆議院議員手塚よしお事務所
秘書
- 2010年 参議院議員蓮舫事務所 秘書
- 2011年 中野区議会議員選挙にて
初当選(1,530票)
- 2015年 中野区議会議員選挙にて
2期目の当選(2,513票)
- 2019年 中野区議会議員選挙にて
3期目の当選(2,603票)
- 2020年1月 第一子を出産



▲兄と2人で祖母の故郷・広島県福山市にて



▲メイデイでのスピーチ



▲北京大学に短期留学



▲2011年4月中野区議選



▲中野区議会立憲民主党無所属議員団

役職／前期は子ども文教委員会、中野駅周辺整備・都市観光調査特別委員会に所属。現在は総務委員会、危機管理・感染症対策調査特別委員会副委員長を務める。

第一回定例会で一般質問を行いました!

◆区長の4年間の実績と総括について

- Q 子育て先進区を目指すことを目標に持ったことで、多くの子育て支援や子ども施策が前進したことは評価している。子育て先進区を目指し、国や都の政策をリードしていくと述べたが、子ども家庭庁創設を見据えて予算や人員の確保などの体制拡充が必要だと考えるがどうか。
- A 国の動向を注視しながら、区の子ども施策の推進体制の拡充について検討を進めたい。
- Q 区民と区長のタウンミーティングや子育てカフェに加え、区長自らが様々な子ども関連団体等へ足を運び、現場の声を聞いてきた。対話の効果をどうとらえているのか。
- A 新たな取組に反映したものもあり、効果があったと実感している。
- Q 前区政では、ほとんどの事業は区報とHPで案内しているだけだった。ひとり親世帯への給付金や高齢者のワクチン接種予約支援などは、支援が必要な方々に必要な情報を届けようという姿勢が見られた。区役所全体がこうした広報マインドを持つことが必要であり、広報アドバイザーの更なる活用も必要だと考えるがどうか。
- A 広報アドバイザーを最大限活用し、取り組みたい。

◆新型コロナウイルス感染症対策について

- Q ワクチン接種予約において、重症化等のリスクの高い妊婦に対する優先枠を設けるべきと考えるがどうか。
- A 3月以降の予約状況を踏まえて判断したい。
- Q 妊婦に対し、ワクチンの安全性や罹患リスクについてチラシ等を作成し、妊娠届の際やかんがる一面接時に活用し広報を

する必要があると考えerがどうか。

- A 妊婦向けのチラシを作成し、妊娠届の際に配布するなど、工夫していきたい。

◆子育て先進区について

- Q 産後ケアの対象に死産・流産の方も含めるべきで、例外規定により対象としてきたならば、HPやかんがる一ブック等の案内に記載すべきでは。
- A 区でも対象になる。適切な支援となるように案内方法を検討したい。



◆中野駅周辺の施設マネジメントについて

- Q これまで民間活力の活用を行った事業には由々しき事態となった案件もあり、失敗を繰り返さないためにも十分な検討が必要。区の活用方針と方向性が違う場合は、契約条項で解除できるような仕組みも検討すべきと考えるがどうか。
- A 協定や契約の内容には、解除条件、契約不履行に関する条項などを盛り込み、法的リスクの適切な管理に努めていく。
- Q 中野駅周辺ではこれから権利床や賃借床が出てくる中で、改めて全体像を考慮した中野駅周辺の施設マネジメントが必要だと考えるがどうか。
- A 権利床や賃借床は再開発ビルの一部であることから、各物件の立地や建物・設備の状況、管理方法、市場動向、財源確保など様々な条件を整理しながら事業化する必要がある。区民にとって最適な利活用や運用となるよう、施設マネジメント体制を整えながら適切に処理していきたい。

※一般質問を抜粋して掲載しています。その他、財政運営について、新庁舎整備とDX推進について質問致しました。すべての質問は、HPをご覧ください。



令和4年第一回定例会では、酒井直人区長が4年前の選挙で公約とした「中野区子どもの権利に関する条例」、「中野区公契約条例」、「中野区人権及び多様性を尊重するまちづくり条例」の3つの条例が成立しました。会派として行った賛成討論には、河合りな議員、山本たかし議員、森たかゆき議員がそれぞれ登壇しました。内容は、立憲民主党・無所属議員団HPからご確認ください。



<http://rikken-nakano.net>

令和4年度予算が3月9日の本会議で成立しました。

賛成は、立憲、公明、共産、都ファ内野議員、近藤議員、石坂議員、小宮山議員、立石議員。

反対は、自民、都ファ渡辺議員、むとう議員、いながき議員、吉田議員、竹村議員でした。

令和4年度中野区当初予算の概要はこちらから▶



▼▼▼ いくつかの新規・拡充事業についてお知らせいたします。 ▼▼▼

妊娠・出産・子育てトータルケア事業

4月1日から、産後ケア事業利用カードをかかがる一面接をうけた全ての方に発行します。また、産後ケア事業の利用回数の制限を柔軟化します。さらに、経産婦向け事業の充実を図ることとしています。



児童館での一時預かり事業の拡充

11月から2月に南中野児童館で試行した児童館での一時預かり事業が拡充され、今年度は8月頃から南中野児童館およびみずの塔ふれあいの家の2か所で行われる予定です。

派遣型の病児保育の実施

総合東京病院の施設型病児保育が現在休止となっていることを踏まえ、今年度からはホームヘルプサービスという形で、派遣型の病児保育を実施する予定です。



子ども子育てに関する講演会の実施

今年度新規事業として、「性教育」と「体罰によらない子育て」をテーマにした講演会を行う予定です。性教育講演会については、特に乳幼児の親世代のニーズが高く、会派としても長年求めて来たものです。日時や講師などの詳細が決まり次第、区からお知らせされます。

HPVワクチンの積極的勧奨再開とキャッチアップ接種の実施

3月18日に厚生労働省からキャッチアップ接種に関する通知が発出され、中野区でも3月25日に補正予算が採択されました。



積極的勧奨の再開については、定期接種の最終年度の対象者（高校1年生）には、3月中に予防票が郵送されましたが、他の対象者（小学校6年生から中学校3年生）には4月から順次郵送されます。さらに、4月1日より平成9年4月2日から平成18年4月1日までの間に生まれた女性がキャッチアップ接種の対象となります。キャッチアップの対象者にも予防票が郵送されます。

そのほかにも、養育費の取り決めに係る費用補助、多文化共生推進に係る基本方針の策定、ホームページリニューアル、DX推進、プレーパーク活動団体支援、コロナ禍で失われた子どもの体験を取り戻すための体験活動の拡充、町会・自治会・友愛クラブをはじめとする地域活動の再開・活性化支援、子どもの居場所づくりと読書活動の推進、ひきこもり支援事業、認知症地域支援推進事業などが盛り込まれました。詳しくは区HPで確認ください。

令和小学校新校舎の内覧会へ伺いました!

2020年4月1日に、上高田小学校と新井小学校との統合新校として上高田小学校位置にて開校した「令和小学校」。新井小学校位置にて校舎改築工事が行われ、2022年4月に新校舎へ移転しました。

3月18日、供用に先立ち行われた内覧会に参加しました。階段のスペースを利用した「だんだんアリーナ」や、多摩産材などが使われた机や椅子の配置された「ワークスペース」など様々な工夫とアイデアが散りばめられている魅力的な校舎でした。



マインターンと活動しています!

10月に行った保活セミナーでは、ご自身の経験談を語っていただくなど、ママの目線で区の改善すべき点等を意見交換しています。4月16日には、マインターンたちが企画調整した性教育セミナーをウェブ開催。自分もマインターンに参加してみたい等ご興味がある方、ぜひご連絡を!